

令和元年度独立行政法人大学入試センター契約監視委員会（第2回） 議事要旨

1. 日時：令和元年12月19日（木）10:30～11:30
2. 場所：独立行政法人大学入試センター 1階会議室
3. 出席者：北村委員長、足立委員、加藤委員、永代委員、大隈委員、
小山田総務企画部長、山田財務課長

4. 議題

- (1) 令和元年度上半期契約状況の点検・見直しについて
- (2) その他

5. 議事概要

議題(1) 令和元年度上半期契約状況の点検・見直しについて

ア) 競争性のない随意契約

事務局から調査票に基づき点検対象となる契約（4件）の説明があり、審議の結果、了承された。

なお、委員から以下の意見があった。

- ・センター試験実施機関特有の事情から随意契約となったことはやむを得ないと判断する。

イ) 一者応札・一者応募となった契約

事務局から調査票に基づき点検対象となる契約（13件）の説明があり、審議の結果、了承された。

なお、委員から以下の意見があった。

- ・結果的に一者応札・一者応募となってしまったことはやむを得ないと判断する。
- ・試験情報システム改修業務及び運用支援業務等、既存システムの改修等において、改善内容の項目で、「改善する余地がない」との記載があるが、当委員会の点検結果としては、「やむを得ない」に修正することとなった。

また、他の案件では、仕様書の受領者数を記載しているが、本案件では記載がないため、次回からは既存のシステム改修についても受領者数を記載することとなった。

議題(2) その他

「大学入試英語成績提供システム」の導入延期及び記述式問題の導入見送りに伴う契約済案件の事後処理状況については、次回の委員会において報告することとなった。

また、事務局から、次回委員会の日程について説明があり、確認された。

以上